

## シラバス/Syllabus

## ■ 授業情報/Course Information

授業コード/Class code	97152102	開講キャンパス/Campus	大阪梅田キャンパス/Osaka Umeda Campus	
授業開講年度/Academic Year	2026年度	オンライン授業60単位制限対象科目 The 60-credit limit for online courses		
管理部署/Administrative Department	経営戦略研究科/Institute of Business and Accounting			
【科目ナンバー】授業名称 【Course Number】Class Title	【550】人的資源管理 2/Human Resource Management			
単位数/Credit	2	履修期/Term	秋学期前半/Fall (1st Half)	曜時/Day and Period
担当者/Instructor	大内 章子(OUCHI AKIKO)			
履修基準年度 Standard Year for Registration	1年			
履修登録方法 Types of course registration	本登録			
主な教授言語/Language of Instruction	日本語/Japanese			
授業形態 Course Implementation Format	対面授業科目/Face to face format			
授業目的/Course Purpose	本科目の目的は、国際比較を念頭に、講義とケーススタディによって日本企業における人的資源管理の現状や問題点を理解することです。近年、企業の競争優位の源泉となる人材が従来の男性正社員から女性や高齢者、外国人、また非正社員などと多様化しており、人的資源管理のあり方は企業の将来を左右します。多様な従業員を貴重な「人的資源」として企業はいかに管理していくのか。また、個人のキャリア形成と企業の人材活用をいかに調和させることができるのか。こうした論点の下で、理解が深まります。			
授業目的(英文) Course Purpose	The aim of this course is to understand the current situation and problems of human resource management in the Japanese company by lecture and case study with international comparison into consideration. In recent years, human resources who have become the source of competitive advantage for the company diversify from male regular employees to women, elderly people, foreigners, non-regular employees, etc. The role of human resources management affects the future of the company. This course help students to deepen their understanding, discussing how the company manage the diversification of employee as a precious "human resource" and how the company can reconcile personal career development and human resource development.			
到達目標/Learning Goals	講義、ケースやディスカッション、グループワークを通じて基礎的な知識を体系だて、実務に生かす素地を作ることができます。			
到達目標(英文) Learning Goals	Through lectures, case studies, discussions, and group works, students will be able to systematize basic knowledge and build on the basics to put into practice.			
授業方法 Course Format	全回をハイフレックスで実施します。講義によって基本的な概念や理論を習得するとともに、ディスカッションやグループワークを通じて実際の事例を検討します。また、実際にフィールドワークを行い、各社で導入されている制度の現状の可否についても問うていきます。教科書は指定しませんが、参考文献の1~4のいずれかを精読してください。ケースは指定のものを購入してください。他のリーディングは初回に配布します。			
関連科目/Related Courses	この科目の履修後(もしくは並行して)、組織行動や人材マネジメントの履修をお勧めします。			
検索キーワード/Keywords	人的資源管理 配置 育成 評価 処遇 動機づけ キャリア 多様な人材 ダイバーシティマネジメント 働き方改革			

	授業計画 Topic	授業外学修 Study Required Outside Class
第1回 Session 1	企業経営と人材マネジメント 企業を取り巻く環境が変化する中で人的資源管理の展開について。	
第2回 Session 2	働き方改革[1] 働き方改革に関する法律と企業における対策	
第3回 Session 3	配置・育成 企業の入り口(採用)から出口(定年・退職)までの管理、異動(配置転換と昇進・昇格)を通じて いかに人材を育成するか。	
第4回 Session 4	評価・処遇 企業はいかに人材を評価するか、従業員が納得いく公正な評価とは何か。賃金制度の変化と新しい賃金制度について。	事前課題あり(提出不要)
第5回 Session 5	働く動機づけ 人はなぜ働くのか?	事前課題あり(提出不要)
第6回 Session 6	個人のキャリア形成 企業の人材活用といかに調和させるか。	
第7回 Session 7	多様な人材の活用[1] 女性、非正社員、高齢者の活用について。	
第8回 Session 8	ケース・スタディ[1]	事前課題あり(提出不要)
第9回 Session 9	多様な人材の活用[2] 女性、非正社員、高齢者の活用について。	
第10回 Session 10	ケース・スタディ[2]	期中レポート提出
第11回 Session 11	ケース・スタディ[3]	期中レポート提出
第12回 Session 12	グループ研究発表[1] 各社に導入されている制度についての現状・問題点と展望。	第2回以降この日までの授業時間外に、グループでの事前準備作業あり
第13回 Session 13	グループ研究発表[2]	
第14回 Session 14	グループ研究発表[3]	

授業外学修 Study Required outside Class	各回ともに事前に指定するテキスト・論文・ケース資料を必ず一読の上、積極的に講義やディスカッションやグループワークに臨み、受講生自身もつ知識や経験を共有してください。平常レポート2本と期末レポートの提出、グループ研究発表、その他にも課題があります。いずれも準備は授業外に取り組んでいただきます。
---------------------------------------	--

参考書/Reference books	著者名:佐藤博樹・藤村博之・八代充史 タイトル:新しい人事労務管理(第7版) 発行所:有斐閣 出版年:2023 ISBN:978-4641222274
	著者名:今野浩一郎・佐藤博樹 タイトル:マネジメント・テキスト 人事管理入門(新装版) 発行所:日本経済新聞社 出版年:2022 ISBN:978-4532135287
	著者名:奥林康司編著 タイトル:入門人的資源管理 第2版 発行所:中央経済社 出版年:2010 ISBN:
	著者名:八代充史 タイトル:人的資源管理論 発行所:中央経済社 出版年:2009 ISBN:
	著者名:佐藤博樹・藤村博之・八代充史 タイトル:マテリアル人事労務管理 新版 発行所:有斐閣 出版年:2006 ISBN:
著者名:北居明・大内章子 タイトル:職場の経営学 発行所:中央経済社 出版年:2022 ISBN:978-4-502-39141-5	
学生による授業評価の方法 Course Evaluation by Students	授業中実施
学位授与の方針との関連 Relationship to Diploma Policy	各授業科目は、各学部・研究科の定めるディプロマ・ポリシー(DP)・カリキュラム・ポリシー(CP)に基づき、カリキュラム上に配置されています。DP・CPを意識して本授業科目の学修を進めることで、各学部・研究科の期待する能力が養成されます。各学部・研究科のDP、CPや教育課程表(授業科目一覧等)は、下記リンクこちらに掲載していますので学修計画の参考にしてください。 <a href="https://kwic.kwansei.ac.jp/cabinet/reference?typeCd=0&amp;cabintId=557&amp;directLink=1">https://kwic.kwansei.ac.jp/cabinet/reference?typeCd=0&amp;cabintId=557&amp;directLink=1</a> ※kwicへのリンクとなります(在学生のみ閲覧可)

	種別 Type	割合 Percentage	評価基準等 Grading Crireria etc.
成績評価 Grading	平常レポート/Individual reports(04)	25%	期末レポート
	その他/Others(99)	75%	期中レポート 25%、クラス・ディスカッションへの貢献度 25%、グループ研究発表 25%、欠席・遅刻は減点します。
更新日時/Date of Update	2026年01月13日 17時37分48秒		

#### ■ 教室情報/Classroom Information

項番 No.	履修年度 Year	開講期 Term Offered	曜時 Day and Period	使用開講期 Term for Classroom Use	教室情報 Classroom
1	2026年度	秋学期前半/Fall (1st Half)	土曜3時限/Saturday 3	秋学期前半/Fall (1st Half)	OC1004
2	2026年度	秋学期前半/Fall (1st Half)	土曜4時限/Saturday 4	秋学期前半/Fall (1st Half)	OC1004